

まるがめ医療センター

実施日	令和7年8月7日（木）	実施時間	9：00 ～ 15：00
参加人数 計 13名	小学生 0名（男 0名・女 0名） 中学生 0名（男 0名・女 0名） 高校生 13名（男 1名・女 12名） その他 0名（男 0名・女 0名）		
実施 プログラム	・病棟訪問（各病棟の特性の説明を受けながらバイタルサイン測定 経管栄養準備の見学） ・記念撮影 ・病院食体験 ・看護体験（採血、シーツ交換、松葉杖、ストレッチャー、車椅子、 リフト、手洗い法、防護服着用、BLS、AED、胸骨圧迫） ・看護師になる為の道のりについて（学校説明） ・振り返り、修了証授与		
実施内容	今年度は 13 名の高校生が参加してくれました。初めの病棟訪問では緊張している様子でした。病棟訪問では実際に患者と看護師の関わりを見て「自分も早く看護師になりたい」という意見がありました。モデル人形を使っ ての採血体験はどの学生も興味を持って真剣に取り組んでおり、松葉杖や車椅子、ストレッチャー移送などの患者体験では「患者の気持ちが分かった」「思ったより難しく患者の気持ちに寄り添った説明をしないとイケない」と感じてくれました。昼食は病院食を初めて食べた学生ばかりでしたが全員想像とは違っておいしいと完食しました。午後の手洗い体験でもみんな興味深く実施し自分達が普段している手洗いでは洗い残しがあること、防護服やマスクが想像以上に暑い事を実感していました。また「自分の周りの AED の場所を確認しておこうと思った」など今後につながる発言もありました。進学についての説明も興味を持ち聞いていて認定看護師に興味を持った学生も数名いました。次年度はもう少し患者との触れ合いの時間を増やし、体験してもらえよう な検討したいと考えています。		

参加者の声

まるがめ医療センター

2025. 8. 7

採血体験、AED、胸骨圧迫は
難しかったけど丁寧に教えて
もらってわかりやすかった

普段は絶対に体験する事がない
貴重な時間でした。看護師とい
う仕事に興味がわくと同時に大
変さややりがいを実感しました



看護についてまだ知らない事も
多いけど将来に役立てていけた
らいいと思う

採血も初めて血をとる側にな
って実際の看護師の気分にな
りました

ふれあい看護体験に参加して
看護の魅力や、やりがいを感じ
ました

リハビリされる患者さんが笑顔な
様子や看護師さんの様子を見て人
の気持ちに寄り添うことができる
存在になりたいと思いました



病院食の印象は良くな
かったけど食べて
みると栄養も考えら
れていてとてもおい
しかった。

廊下やエレベータ
ーですれ違う患者
さんや看護師さん
がみんな笑顔で挨拶
してくれて温かい
気持ちになりました



看護師さんの1日
は忙しくて大変な
ことも多いと思う
けどやりがいがある
仕事だと感じた

看護師はすることがいっぱいとても大変というイ
メージだったけど患者さんと楽しく話しをしていて
職員さん同士で楽しく話している様子を見てイメ
ージが変わりました。楽しかったです

手洗いで洗ったつもりでも汚れは残っている事を知
り手洗いはしっかりしようと思いました



ストレッチャーや車椅子は乗ってみると意外
と速くて怖いと感じた。患者さんへ
の声掛けがすごく大切だと感じた



いろいろ見学したり看護師の
方たちと話したりして私も看
護師になりたいという気持ち
になりました。

